

---

涙に溺れて。

M

---

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

涙に溺れて。

### 【Nコード】

N7722A

### 【作者名】

M

### 【あらすじ】

切ない僕の痛みと…傷と…君への想い。嫌いになりたいのに、忘れたいのに、消えない「君」という存在。

## s c e n e 1 空の雫

夕闇に染まった空。見つめる僕。

…独りぼっち…

涙で前は見えず。

僕の心模様…雨。

降り止まない雨。

傘を差さずに家を出た。

雨の日だったが、どうしようもない無気力感と、だるさ、おまけに眠気が僕を襲っていたせいだ。傘を開く余裕もない。ただ、こんな雨の日に考えるのは…君のことです。

ちっぽけな存在の僕を支えてくれる、向日葵のような君。

今頃君は…

「どうしてですか？」

7月26日（水） 晴れ。

梅雨明けとの発表です。

君は笑顔で居ますでしょうか？メールの返信がなくて心配です…。

気に障ることも言いましたか？

もう嫌われてしまったの？

裏腹に…矛盾した気持ち。何故…僕独り、こんな不安にならなきゃいけないの！

君のせいにしちゃうの！

誰か教えて…。僕から連絡を取ればいいのに…拒絶されたらと思うと臆病さが目に見えてる。

結局、僕は意気地無しなんです…。着信。

携帯画面は点滅している。サイレントモードのお陰で、部屋の中は静寂で静まり返っている。

誰かからのメールのようだ。

2006 / XX / XX 22:00

ク口

題 Re:

遠恋は嫌？

…どうしてそんな事を聞いてくるの？

馬鹿じゃない？

…馬鹿は自分だ。

たった数行のメールさえ…嬉しいなんて。

考えたくないのに、君のことばかり考えちゃうよ…メールが来る度に、君、だと…期待してしまう。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n7722a/>

---

涙に溺れて。

2011年1月26日22時54分発行